

2026年

# ふくやま美術館 催し物案内

3月

| 日  | 曜   | 常設展示室  | 企画展示室   | ギャラリー  | ホール  | 多目的室 |
|----|-----|--|---|--|--|------|
| 1  | 日   |  |   |  |  |      |
| 2  | 月   | <b>冬季所蔵品展</b>  | <b>特別展</b>  |  |  |      |
| 3  | 火   | <b>何もない思いきや……</b>  | <b>生誕140周年</b>  |  |  |      |
| 4  | 水   | <b>/特集 高橋秀<br/>新収蔵品展</b>   | <b>藤田嗣治<br/>7つの情熱</b>   |  |  |      |
| 5  | 木   |  |   |  |  |      |
| 6  | 金   |  |   |  |  |      |
| 7  | 土   | <b>1月2日(金)</b>   | <b>1月24日(土)</b>   |  |  |      |
| 8  | 日   | <b>3月29日(日)</b>  | <b>3月29日(日)</b>   |  |  |      |
| 9  | 月   |  |   |  |  |      |
| 10 | 火   | 所蔵品から、一見すると「何もない」ように思える作品が一堂に会します。   | 藤田嗣治(レオナール・フジタ、1886-1968)は、西洋と東洋、それぞれから受けた影響を組み合わせ、独自のスタイルを確立した画家です。  | 第36回 一華展   |  |      |
| 11 | 水   | 「ただ真っ白なだけの作品に見えるけど、実は……」など、作品には仕掛けがたくさんあります。画像と実物の違いを感じること、作品の面白さを見つけていだくことを目指します。                       | 本展では、フランスの藤田研究の第一人者であるシリヴィー・ビュイソン氏監修のもと、画家が生涯を通して情熱を注いだ「自己表現」、「風景」、「前衛」、「東方と西方」、「女性」、「子ども」、「天国と天使」という7つの切り口で藤田の芸術を読み解きます。 | 3月10日(火)<br>3月15日(日)                                     |  |      |
| 12 | 木   | また、第2室では、高橋秀(1930-)の特集展示を行います。初期作品から渡伊後に画風を確立したこの作品、また日本帰国後、和風モチーフに回帰していく作品まで、昨年、寄贈された作品をもとに高橋の画業をたどります。 | 国内外から集められた油彩、版画、水彩、素描、資料など、あわせて約160点の作品をお楽しみください。フランスを中心とする海外の個人コレクションの多くが日本初公開です。  | 最終日17:00<br>(観覧料:無料)<br>主催:一華会<br>☎090-4894-8416<br>(児玉) | 2025年度<br>長期実技講座<後期><br>受講生修了作品展<br>わたしの習作展<br>3月12日(木)~3月15日(日) |      |
| 13 | 金   |  |   |  | 最終日16:30<br>(観覧料:無料)   |      |
| 14 | 土   |  |   |  |  |      |
| 15 | 日   |  |   |  |  |      |
| 16 | 月   |  |   |  |  |      |
| 17 | 火   |  |   |  |  |      |
| 18 | 水   |  |   |  |  |      |
| 19 | 木   |  |   |  |  |      |
| 20 | 金・祝 |  |   |  |  |      |
| 21 | 土   |  |   |  |  |      |
| 22 | 日   |  |   |  |  |      |
| 23 | 月   |  |   |  |  |      |
| 24 | 火   |  |   |  |  |      |
| 25 | 水   |  |   |  |  |      |
| 26 | 木   |  |   |  |  |      |
| 27 | 金   |  |   |  |  |      |
| 28 | 土   |  |   |  |  |      |
| 29 | 日   |  |   |  |  |      |
| 30 | 月   |  |   |  |  |      |
| 31 | 火   |  |   |  |  |      |

## 観覧料

|                                       |                           |
|---------------------------------------|---------------------------|
| 冬季所蔵品展<br>何もない思いきや……<br>/特集 高橋秀 新収蔵品展 | 特別展<br>生誕140周年 藤田嗣治 7つの情熱 |
| 一般共通券 1,510円「特別展」・「所蔵品展」共にご観覧いただけます。  |                           |
| 一般                                    | 310円(250円)                |
| 高校生以下                                 | 無 料                       |

※( )内は有料20名以上の団体料金

|   |
|---|
| 次の方は無料です。証明となるものを受け付けてください。(コピー不可)                                    |
| ■社会福祉施設に入所されている方。(観覧料減免申請書の提出が必要)                                     |
| ■福山市、府中市、神石高原町に住所を有する65歳以上の方。<br>(運転免許証やマイナンバーカードなど、住所・年齢が確認できるものが必要) |
| ■身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者手帳を持参する方及び介護者1名。                                   |
| ※開館時間は午前9時30分から午後5時までです。<br>※月曜日は休館日(祝休日の場合開館、その翌日休館)                 |

## 特別展「生誕140周年 藤田嗣治 7つの情熱」関連イベント 学芸員によるギャラリートーク

- 日時：3月8日(日) 14:00～
- 講師：ふくやま美術館担当学芸員
- 会場：ふくやま美術館1階 企画展示室、2階 常設展示室第3室 ※特別展観覧券が必要です。

## 2026年度 特別展関連イベント「魚の缶バッヂを作ろう！」

鰯や鯛など小林徳三郎の作品画像で缶バッヂを作るワークショップです。

- 日時：3月20日(金・祝)、21日(土) 各日10:00～12:00、14:00～16:00
- 会場：ふくやま美術館1階 ロビー ●参加費：無料

## 冬季所蔵品展「何もない思いきや……/特集 高橋秀新収蔵品展」学芸員によるギャラリートーク

展覧会の見どころについて、担当学芸員がわかりやすく解説します。

- 日時：3月21日(土) 14:00～
- 会場：ふくやま美術館2階 常設展示室 ※所蔵品展観覧券が必要です。

## 冬季所蔵品展「何もない思いきや……/特集 高橋秀新収蔵品展」ふくふくおはなし美術館(対話型鑑賞会)

学芸員が進行役となり、参加者同士が作品について自由に語り合う鑑賞会です。

- 日時：3月28日(土) 14:00～
- 会場：ふくやま美術館2階 常設展示室 ※所蔵品展観覧券が必要です。

## ミュージアム・パスポート会員募集(友の会会員)

ふくやま美術館友の会は、美術館をもっと楽しむためにミュージアム・パスポート会員(友の会会員)を募集します。

ふくやま美術館及びふくやま書道美術館所蔵品展がフリーパスになるほか、催し物案内の送付、ミュージアムショップでの割引(一部対象外あり)など、美術館をさらに身近に楽しんでいただける特典がいっぱいです。

- 年会費：一般会員 3,000円／学生会員 1,500円／特別会員A 20,000円／特別会員B 10,000円
- 有効期限：2026年4月1日から2027年3月31日まで有効
- 特典：所蔵品展及び特別展の無料観覧（※会員種別ごとに無料回数が異なります。(例)一般会員：特別展が年4回無料)  
美術館展覧会などの情報提供 ほか
- 受付開始日：2026年3月25日(水)から
- 問い合わせ：ふくやま美術館友の会事務局 ☎084-932-2345